

第71回卒業証書授与式

13日(金)に第71回卒業証書授与式をとり行いました。卒業証書授与の場面では、担任の先生の呼名に対して大きな声で返事をし、堂々とした姿で校長先生から証書を受け取りました。

在校生の代表生徒が、送辞で「私たちは、3年生の皆さんが与えてくれたもの、そして皆さんの姿から学んだことを未来に繋げ、旭中学校をよりよくするために努力することをここに誓います。今、卒業生の皆さんは、希望と不安を抱え、新たなステージへ進もうとしています。卒業しても旭中学校の誇りを大切に、それぞれの新たな道を切り拓いていってください。在校生一同、心より応援しています。」と贈る言葉を述べました。

在校生代表からの温かなメッセージに対し、卒業生代表の生徒は、「在校生の皆さん。これからは皆さんが学校を引っ張る番です。今いる仲間を大切に、伝統である『礎』を守りながら、長いようで短い貴重な三年間を悔いのないよう、大切に過ごしてください。さらなる旭中学校の飛躍を期待しています。」と、卒業生の意思を後輩に託し、先生たちや学校の関係者、家族への感謝の気持ちを述べました。

続けて「最後に、今日卒業する三年生。学校生活を振り返るといつも思い出の中にあるのは皆さんです。毎日のように会い、無邪気に遊んでいた日々も今日で終わりを告げようとしています。これからは皆さんの夢や目標に向かって歩いていかなければなりません。自分に自信をもち、堂々と歩いていきましょう。皆さんならきっと大丈夫です。皆さんと一緒に学校生活を送れて私は本当に幸せでした。本当にありがとう」と旧友との別れを惜しみながらも、未来に向けて仲間を思い出しながら一歩を踏み出す決意を述べてくれました。

式の最後には、昨年の旭中祭の合唱コンクールで最優秀賞を獲得した、『正解』を卒業生が披露し、ここ旭中学校を巣立っていきました。卒業生のさらなる活躍を祈りたいと思います。



【卒業生代表あいさつ】



【卒業生による合唱】



【卒業生のお見送り】

情報モラル教室

10日(火)に、KDDIの方を講師にお招きして「スマホで防災リテラシー」を各学年、ワークショップ型で実施しました。

今回は災害が発生した際の、スマホの有効な使い方を教えていただき、グループに分かれて、地図上で救助を求める人たちを助けながら、安全な避難場所にたどり着くよう、実際のスマホを使いながら挑戦しました。

与えられる情報は班ごとに異なり、他の班にいる架空の家族と連絡を取り合い、班内で情報を共有したり整理したりするのに苦戦しながらも、なんとか避難を完了させることができていました。

災害はいつ起こるか分からないものです。いざというときは、この学習のことを少しでも思い出して行動してほしいです。



【情報モラル教室】

